



〈鈴が峰町の概要〉

広島市西部開発事業は、昭和39年に鈴が峰山（標高320m）の南東斜面を削り取り、草津・井口沖（現在の商工センター等）の臨海部が埋め立てられました。削り取られた斜面に鈴が峰の街ができ、昭和52年から入居がはじまりました。世帯数2,518戸、人口6,610人、高齢化率13.3%（H16.9.30）鈴が峰小学校の在校生は、昭和63年をピークに1,200人から徐々に減少し、平成16年10月1日現在409人です。

団地の最高部に位置する「鈴が峰公園」からの眺望は、「ひろしまビジターズ・インダストリー戦略（VI戦略）」における「瀬戸内眺望五景」と「ビューポイントガイド」の掲載候補地です。鈴が峰山頂にも30分で登れ、みどりに囲まれ瀬戸内海を臨む美しい街です。山の香りのする街です。

〈いきいきタウンすすがみね ～夢のある街づくりを～〉

平成15年、西区の健康なまちづくりを助めていくモデル地区として鈴が峰町が対象となる中で、「すすがみねボランティアワークス」が設立され、窓口となり、社会福祉協議会の協力を得ながら活動してきました。このまとめとして「いきいきタウンすすがみね～夢のある街づくりを～」作成し、鈴が峰のまちの将来をクリアファイルに描いています。これを実現するためには、健康で元気なまちづくりの話し合いを継続し、共有しそれぞれが役割を見出す手順が重要です。何を整えたらいいか、また、これから話し合い多くの人の声が聞ける場づくりが必要で、これを材料に、安心して暮らせる健康なまちのしくみづくりのための一助になれば幸いです。

〈今後のまちづくりで気になるところ〉

鈴が峰の町は、高台で眺望はいいが—— 実生活にはちょっと？



若い時は、坂道や階段は苦にならなかったけど歳をとると…

井口駅陸橋は100段の階段があり大変！歩けば健康につながるの、わかっているけど…



〈「元気で健康なまちとは!!」皆さんの声から〉

～自分たちの住んでいるまちが大好き、こんなまちになったらいいね～
夏祭り・講座等で聴きました!!

夏祭りでの声

- 争いごとがない平和なまち
- みんなが健康で仲よく暮らす元気なまち
- みんなが笑顔で挨拶を交わせるまち
- みんなが笑顔で暮らせる愛情たっぷりのまち
- みんなが助けあっていくやさしいまち
- 思わず鼻歌を口ずさんでしまう楽しいまち
- ゴミが落ちていないきれいなまち

- 環境にやさしいまち
- 安全な町
- 明るい町



講座での声

- 皆でワイワイ楽しくまちづくりに参加できれば、もっと地域が元気になると思う。
- 本当に、一人の住民としてよい町にしたいと心の底から思っている。
- これから何かを起こしていかなければ、「ふるさと」としての、鈴が峰になっていかないと思う。
- 一人ではむずかしいことも、多くの人が集まれば何とかかなという気持ちでした。
- 既存グループの活動を刺激する事も考えよう。
- 鈴が峰は孫のふるさとでもある。
- いろんな人と知り合いになり、住みよいい町にしたい。
- 空き教室を利用し、小学生とまちの人と交流できる場があるといいなあ。
- ここで一生住むことにした。地についた住民になり多くの人にふれあいたい。
- 3年前に退職した。これをきっかけに仲間づくりしていきたい。

こんなみなさんの意見を大切にした健康なまちになったらいいですね。



1 ウォーキングをはじめましょう

〈健康づくりはその一歩からはじまります〉

「歩いてみようすずがみね」の活用を！…通り名を子ども達がつけました。ウォークラリー大会を年1回開催しています。

ウォークラリー大会
終わったあとの
うどんの味が忘れ
られないね



車椅子に乗って
参加したいなあ



西区医師会の協
力で、健康相談も実
施しています。

2 バランスのよい食事をめざしましょう

一生楽しくおいしくたべましょう！…男の料理教室を開催しました。

簡単に出来る健康料理をし
たり、いろんな人のもてな
し術を学びたいなあ！



料理は、頭と体を
衰えさせないため
のトレーニング

3 講座を企画し、情報発信しましょう

定期的に企画し、仲間づくりが出来たらいいね。

「元気なまちづくり
講座」を企画しま
しょう！



健康なまちづくり 「いきいきタウンすずがみね」

話し合いからまちを創造。
住民が「気づいたことを言える」場・「話し合う」場が必要です。



すべての人が安心して心豊かにいきいき暮らせるまちづくり
～健康づくりは、人づくり。人づくりはまちづくりです～

今後、このクリアファイルの「いきいきタウンすずがみね～夢のある街づくり～」をもっと具体的に計画し、みんなで情報収集し実施していく中で、さらに課題を発見し、計画・実行を繰り返しながら、あるべき姿を実現していきましょう。その活動も健康づくりにつながります。

健康なまちづくりの6つの「キーワード」を考えてみました。
【運動・栄養・発信・挑戦・文化・愛】

一人々のココロを育てること

まちづくりにはお金もいる。技術もいる。チエもいる組織や制度も必要である。しかし、…まちに住むすべての人々が、まちを愛し、自分の役割を果たさなければ、「良いまち」はできない。まちづくりは人づくり、…人づくりは人々のココロを育てることである。まちの美しさ、なごやかさ、たのしさなどココロをもった人々である。まちを愛する人々の美しい心（ココロ）がなければ、見かけ上の「まちづくり」に終わってしまう。(田村 明：まちづくりの発想 岩波新書 1987)

4 積極的な外出や、地域活動への参加を心がけましょう

すずがみねでは「いきいきサロン」や「自主グループ活動」「ボランティア活動」等地域活動が活発に行われています。

「みどりの会」もあるよ
何時も公園がきれいだね。
ありがとう！



仲間の中で通しあ
いしましょう



閉じこもりを防ぐこと
は健康高齢者の源！

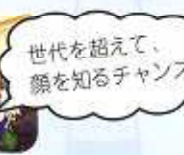
活動の中で人との
出会いあり笑いあり

生命の大切さを感じ、
いつまでも活動できる
状態でありたいですね

5 三世代交流の行事に参加しましょう

たとえば「児童館まつり」、「とんどまつり」、「夏まつり」等

すずがみねっ子
地域で見守り育
んでいきたいね



顔が見えるまち
あいさつが鈴が峰
の山に響くよ



世代を超えて、
顔を知るチャンス！

6 まちの小さな魅力を発見しましょう

鈴が峰のまちが大好き。まち点検も年に1回開催しています。

おいしい風が海・山から
ふいてくる。
その瞬間生きている!!



車椅子や乳母車の人
大丈夫かな

「通り名」をつけたので、
「学び坂へ集まろう」の
合言葉が聞こえるよ！

健康なまちづくり

健康なまちとは

健康なまちとは、地域住民一人ひとりが主体的に健康づくり活動に参加することによって自らの健康の価値を学ぶと共に自己実現を達成できるような社会的基盤を備えた地域社会のことである。地域住民は、このような地域社会の中で健康づくりを楽しみ、その活動を通して生命の大切さを知り、生活の豊かさを味わい、人生の意義を学び、そして幸福を実感できるのである。(島内憲夫)



元気じゃけん ひろしま21



鈴が峰町マップ

作成：すずがみねボランティアワークス

鈴が峰山 (320.6m)



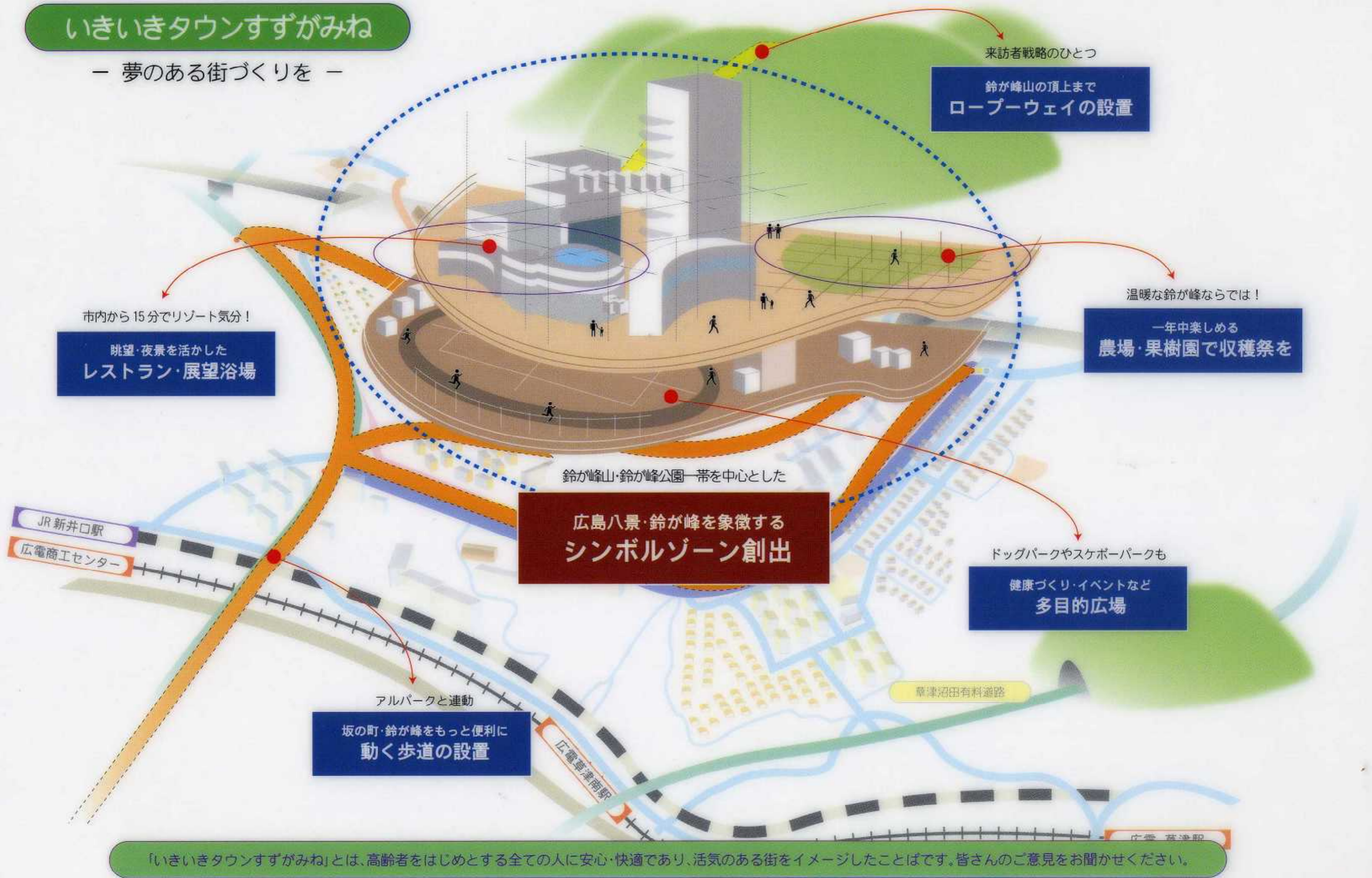
■ 道の名前と長さ

No	道の名前	長さ(m)	No	道の名前	長さ(m)
①	鈴が峰大通り	1080	⑥	鈴の坂	105
②	さくら小道	206	⑦	中央通り	563
③	おひさま小道	329	⑧	バス通り	1120
④	どんぐり小道	488	⑨	見晴らし坂	350
⑤	学び坂	77	⑩	北通り	850

陸橋
 公園
 公共施設

いきいきタウンすずがみね

— 夢のある街づくりを —



来訪者戦略のひとつ

鈴が峰山の頂上まで
ロープウェイの設置

温暖な鈴が峰ならではの！

一年中楽しめる
農場・果樹園で収穫祭を

市内から15分でリゾート気分！

眺望・夜景を活かした
レストラン・展望浴場

鈴が峰山・鈴が峰公園一帯を中心とした

広島八景・鈴が峰を象徴する
シンボルゾーン創出

ドッグパークやスケボーパークも

健康づくり・イベントなど
多目的広場

アルパークと連動

坂の町・鈴が峰をもっと便利に
動く歩道の設置

草津沼田有料道路

JR新井口駅
広電商工センター
広電車津南駅
広電草津駅

「いきいきタウンすずがみね」とは、高齢者をはじめとする全ての人に安心・快適であり、活気のある街をイメージしたことです。皆様のご意見をお聞かせください。